

WRO2014ソチ国際大会報告

国際大会成績:レギュラーカテゴリー部門 決勝進出

惜しくもメダルは逃すものの、**ベスト16**と健闘しました!

愛媛県立八幡浜工業高等学校 電気技術部
チーム名「YTHS Space OKOHA」
電気技術科3年 尾神 優輝
電気技術科3年 近藤 世名
電気技術科3年 林 孝輔

チーム名の由来

- ①YTHS → 八幡浜工業高校
(Yawatahama Technical High School)の頭文字。
- ②Space → 今回の競技テーマが宇宙。
- ③OKOHA → メンバー(Ogami, Kondo, Hayashi)の頭文字。

11月18日(火)～11月25日(火)【大会11/21～11/23】の行程でWRO2014ソチ国際大会に参加しました。

11月18日(火)ロシアへ

成田空港から10時間かけてモスクワに移動しさらに飛行機で3時間かけてソチに着きました。モスクワは寒く-3度でしたが、ソチは18度と暖かかったです。飛行機の移動は疲れました。



11月21日(金)前日練習・調整

ソチオリンピックでプレスセンターとして機能した会場です。かなり時間が過ぎて練習・調整が始まりました。日本のコートとはまるで異なり、ロボットが暴れてしまいますが調整を繰り返し、何とか思い通りの動きを始めました。



11月22日(土)予選

なんと、当日でのスケジュールの変更、1時間の遅れのスタートのアナウンスです。しかし、いつまで経っても始まらない。結局4時間半遅れて競技が開始されました。更に、思いがけないサプライズルールで、チームにとってはかなり不利な状況で苦戦しました。そのような中、予選が始まり、出来る範囲のミッションを完了し結果待ちで予選を終えました。この時点で夜の11時を過ぎていました。

ホテルに帰ってから、決勝に残っていることを信じ、機械的に無理だったミッションを攻略するための改造に取り掛かりました。もうくたくたの状態で始めたものの、だれも根を上げることなく何とか光が見えてきたのは、かなり夜が更けてのことでした。



当日朝、予選順位の発表があり12位で通過しました。徹夜で頑張った甲斐があったというものです。

当然のように3時間遅れで決勝が始まりました。なんと、決勝直前に更にルールの変更がありました。こうなると、一か八かで上位を狙いにいくしかありません。練習ではミッションを完璧に実行し期待が持てます。いよいよ決勝、皆が祈るような気持ちでロボットを見守ります。残念ながらコートが汚れてきたのか、センサーがエラーを出してミッションクリアには至りませんでした。

予選・決勝を通して完走したうちの1台であり、本校チーム「YTHS Space OKOHA」は、世界約45の国と地域より選抜された約400チームが集結し、ロボット技術を競った2日間、よく健闘したと思っています。

試合後は他国チームの質問にあたり、写真を撮ったりと、大いに盛り上がり、国際親善に努めました。



WRO2014 大会記録

- (1) 2014年WRO中四国高校予選会 (中四国大会) 平成26年7月20日(日)(愛媛大学)
レギュラーカテゴリー (エキスパート競技) 高校生部門 **第1位**
- (2) 第11回 WRO Japan決勝大会 (全国大会) 平成26年9月21日(日)(神奈川工科大学)
レギュラーカテゴリー (エキスパート競技) 高校生部門 **第4位 審査員特別賞**
WRO2014ソチ国際大会 日本代表チーム レギュラーカテゴリー選抜
- (3) WOR2014ソチ国際大会 平成26年11月21日(金)～23日(日)(ロシア-ソチ)
レギュラーカテゴリー-高校生部門 **決勝進出 (ベスト16)**

この度の国際大会の出場に際しましては、皆様方より多大なる御支援を賜りましたこと、心から感謝申し上げます。生徒たちにとっては、かけがえのない素晴らしい経験となりました。本当にありがとうございました。